

○厚生労働省告示第百七十四号
 診療報酬の算定方法(平成二十年厚生労働省告示第五十九号)の規定に基づき、特定保険医療材料及びその材料価格(材料価格基準)(平成二十年厚生労働省告示第六十一号)の一部を次の表のように改正し、令和四年五月一日から適用する。
 令和四年四月二十八日
 厚生労働大臣 後藤 茂之
 (傍線部分は改正部分)

| 別表 I~V (略) | 品名 | 単位 | 材料価格 | 改 正 後 | 別表 I~V (略) | 品名 | 単位 | 材料価格 | 改 正 前 |
|---------------|---------------------------------------|----|--------|-------------|---------------|---------------------------------------|----|--------|-------------|
| VI | 歯科点数表の第2章第12部に規定する特定保険医療材料及びその材料価格 | | | | VI | 歯科点数表の第2章第12部に規定する特定保険医療材料及びその材料価格 | | | |
| 001 (略) | 品 | | | | 001 (略) | 品 | | | |
| 002 | 歯科鑄造用14カラット金合金 イソレー用 (JIS適合品) | 1g | 6,019円 | | 002 | 歯科鑄造用14カラット金合金 イソレー用 (JIS適合品) | 1g | 5,607円 | |
| 003 | 歯科鑄造用14カラット金合金 鈷用 (JIS適合品) | 1g | 6,002円 | | 003 | 歯科鑄造用14カラット金合金 鈷用 (JIS適合品) | 1g | 5,590円 | |
| 004 | 歯科用14カラット金合金鈷用線 (金58.33%以上) | 1g | 6,152円 | | 004 | 歯科用14カラット金合金鈷用線 (金58.33%以上) | 1g | 5,740円 | |
| 005 | 歯科用14カラット合金用金ろう (JIS適合品) | 1g | 5,979円 | | 005 | 歯科用14カラット合金用金ろう (JIS適合品) | 1g | 5,567円 | |
| 006 | 歯科鑄造用金銀パラジウム合金 (金12%以上 JIS適合品) | 1g | 3,413円 | | 006 | 歯科鑄造用金銀パラジウム合金 (金12%以上 JIS適合品) | 1g | 3,149円 | |
| 007~009 (略) | | | | | 007~009 (略) | | | | |
| 010 | 歯科用金銀パラジウム合金ろう (金15%以上 JIS適合品) | 1g | 3,952円 | | 010 | 歯科用金銀パラジウム合金ろう (金15%以上 JIS適合品) | 1g | 3,706円 | |
| 011 | 歯科鑄造用銀合金 第1種 (銀60%以上インジウム5%未満 JIS適合品) | 1g | 145円 | | 011 | 歯科鑄造用銀合金 第1種 (銀60%以上インジウム5%未満 JIS適合品) | 1g | 143円 | |
| 012 | 歯科鑄造用銀合金 第2種 (銀60%以上インジウム5%以上 JIS適合品) | 1g | 178円 | | 012 | 歯科鑄造用銀合金 第2種 (銀60%以上インジウム5%以上 JIS適合品) | 1g | 176円 | |
| 013 | 歯科用銀ろう (JIS適合品) | 1g | 255円 | | 013 | 歯科用銀ろう (JIS適合品) | 1g | 261円 | |
| 014~069 (略) | | | | | 014~069 (略) | | | | |
| VII~IX (略) | | | | | VII~IX (略) | | | | |

○厚生労働省告示第百七十五号

保険医療機関及び保険医療養担当規則(昭和三十二年厚生省令第十五号)第二十号第二号ト及び高齢者の医療の確保に関する法律の規定による療養の給付等に関する基準(昭和五十八年厚生省告示第十四号)第二十号第三号ト並びに診療報酬の算定方法(平成二十年厚生労働省告示第五十九号)の規定に基づき、療担規則及び薬担規則並びに療担基準に基づき厚生労働大臣が定める揭示事項等及び特掲診療料の施設基準等の一部を改正する告示を次のように定め、令和四年五月一日から適用する。
 令和四年四月二十八日
 厚生労働大臣 後藤 茂之

第一条 療担規則及び薬担規則並びに療担基準に基づき厚生労働大臣が定める揭示事項等(平成十八年厚生労働省告示第百七号)の一部を次の表のように改正する。

(傍線部分は改正部分)

| 改 正 後 | 改 正 前 |
|--|--|
| 第十 厚生労働大臣が定める注射薬等 一 療担規則第二十条第二号ト及び療担基準第二十条第三号トの厚生労働大臣が定める保険医が投与することができる注射薬 インスリン製剤、ヒト成長ホルモン剤、遺伝子組換え活性化型血液凝固第VII因子製剤、乾燥濃縮人血液凝固第X因子加活性化第VII因子製剤、乾燥人血液凝固第VIII因子製剤、遺伝子組換え型血液凝固第VIII因子製剤、乾燥人血液凝固第IX因子製剤、遺伝子組換え型血液凝固第IX因子製剤、活性化プロトロンビン複合体、乾燥人血液凝固因子抗体 ^注 迂回活性化複合体、性腺刺激 | 第十 厚生労働大臣が定める注射薬等 一 療担規則第二十条第二号ト及び療担基準第二十条第三号トの厚生労働大臣が定める保険医が投与することができる注射薬 インスリン製剤、ヒト成長ホルモン剤、遺伝子組換え活性化型血液凝固第VII因子製剤、乾燥濃縮人血液凝固第X因子加活性化第VII因子製剤、乾燥人血液凝固第VIII因子製剤、遺伝子組換え型血液凝固第VIII因子製剤、乾燥人血液凝固第IX因子製剤、遺伝子組換え型血液凝固第IX因子製剤、活性化プロトロンビン複合体、乾燥人血液凝固因子抗体 ^注 迂回活性化複合体、性腺刺激 |